



町生涯学習センター・図書館

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



図書館夏休み特別企画

「休館日の図書館へようこそ！」

子どもたちを休館日の図書館にお招きします！大きな絵本の読み聞かせや、身近なものを使った遊べるおもちゃ作りを、休館日の図書館で一緒に楽しみましょう。静かにしくてもいい図書館はワクワクするよ！

日時

8月19日(火) 午前10時30分～正午

集合場所

図書室入口前

対象

小学6年生まで

※保護者・引率者は入館できます。

0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っ



▲夏休み特別企画にぜひお越しください

ています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びなど楽しい内容です。子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

日時

8月14日(木) 午前10時30分～

会場

おはなしのへや (甲佐町生涯学習センター図書室内)

新着図書紹介

一般図書



おぼろ迷宮

月村 了衛 著 / KADOKAWA

おんぼろアパートに住む女子大生の夏芽が遭遇した不可解な出来事。その謎を解決するのは、隣に住む正体不明の老人、鳴滝で…。異色コンビがスイーツを食べながら街の難事件に挑む！小気味よい展開を楽しめる連作短編集です。



春立つ風

あさの あつこ 著 / 光文社

油屋「出羽屋」の離れで放蕩息子・一郎太が喉を突き、自ら命を絶った。ただの自死ではないようで、主の忠左衛門と後添えのお栄に、同心・木暮信次郎は話を聞かぬ…。大人気の「弥勒」シリーズ第13弾。読み応えのある一冊です。



穂束菜は夜を視る

嗣人 著 / 産業編集センター

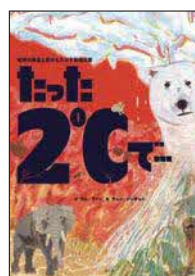
怪異を惹き寄せる特異体質の小学生・菜を守るため、道士・白銀とどう猛な大男・窮奇が現れた。霊能力者だった祖父の死をきっかけに、結界が解かれ、さまざまな妖魔が菜に襲い掛かる…。熊本出身の著者・嗣人が魅せるスペクタクルホラーです。

児童書



正しく疑う 新時代のメディアリテラシー 池上 彰 監修 / Gakken

いまや誰もが発信者の時代。気を付けないと自分が加害者になることもある。また、情報の受け取り方にもコツが必要。情報との向き合い方、発し方を、マンガなどで分かりやすく紹介。子どもだけでなく大人にもおすすめの一冊です。



たった2℃で…

キム・ファン文 チョン・ジンギョン絵 / 童心社
地球の平均気温が2℃上がると、環境災害がはじまる。地球温暖化による環境の変化がもたらす生きものたちへの重大な危機を、絵で直感的に分かりやすく表現した絵本。青少年読書感想文全国コンクール小学校中学年の部課題図書です。



じゃないものさがし

中垣 ゆたか 作 / ポプラ社

めがね [じゃないもの] はどれ？ぼうし [じゃないもの] は？おすし [じゃないもの] はどれだ？いろんな [じゃないもの] を見つけよう！見つけると笑ってしまう面白い絵がいっぱい！子どもも大人も楽しめる新感覚のさがし絵本です。

公民館 だより

■お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447（内線321）

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～8月～

●水彩と油絵展
甲佐絵画クラブの水彩画と油絵
を展示します

▶期 間 8月18日（月）～25日（月）

▶主 催 甲佐絵画クラブ



▶昨年の産業文化祭での
作品展示

令和7年度甲佐町公民館主催講座

「子ども講座」



8月18日（月）・25日（月）

14:15開場14:30～

※両日とも内容は同じです
※サイエンスショーは1時間程度予定です
※14:15まではご入場できません

サイエンスショーを開催します！

8月18日（月）と25日（月）に町生涯学習センター「輝」・ホールで、町公民館主催講座子ども講座、「かず先生のサイエンスショー」を開催します。

「好奇心いっぱい子どもたちに、一生の宝物になる体験と経験を！」をテーマに、驚きと楽しさ満載のショーで子どもから大人まで科学の楽しさをお届けします。夏休みの思い出づくりに、ぜひご参加ください。

- 場所 町生涯学習センター「輝」・ホール
- 料金 無料
- 対象者 どなたでもご参加できます（要予約）
- お申し込み方法
右のQRコードから
申し込んでください。▶
- お問い合わせ先



町社会教育課 ☎096-234-2447

人権、心豊かに暮らすために

差別意識の解消に向けた人権教育を推進

甲佐町人権教育推進協議会総会

7月11日（金）甲佐小「多目的ホール」で、令和7年度甲佐町人権教育推進協議会総会が開催されました。

●甲佐町人権教育推進協議会基本方針（抜粋）

同協議会は、町人権教育推進協議会基本方針に基づき、すべての町民が心豊かに暮らすために、お互いの人権を尊重し合い差別のない、明るく住み良い地域づくりを目指す。そのため、部落差別（同和問題）を人権教育の重要な柱と捉え、あらゆる人権問題の解決のために、さまざまな機会を通して人権意識を培い、差別意識の解消に向けた人権教育を推進する。

本町では、これまでも部落差別（同和問題）をはじめ、あらゆる差別を解消するための啓発活動に取り組んできているが、単に人権問題を知識として学ぶだけでなく、身近な日常生活において、互いの人権を尊重する態度や行動をとることのできる人権感覚を養う必要がある。インターネット・SNS



▲本町の人権教育について説明する蔵田会長

この基本方針を基に、「甲佐町人権教育講演会」や「新規採用者および転入教職員研修会」、「保・小交流会」などの事業に取り組めます。

●お問い合わせ先

町人権教育推進協議会事務局

（町社会教育課内）

☎096-234-2447